

事務事業 No./名 称	■サービス部門 環境-25 名越クリーンセンター収集業務								
	□支 援 部 門								
主管課	環境センター(名越クリーンセンター)		関連課	環境部内各課・管財課					
分野名	生活環境								
目標 (目標値)	収集の効率化。燃やすごみの減量化。(生ごみの資源化及び循環資源の再利用、再生利用)								
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備 考				
	人 口	177,204人	177,161人	176,669人					
	世 帯 数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯					
	事業の対象者数	103,718人	103,703人	103,495人					
運営資源 状 況	決算値(千円)	20,075	21,252	41,236					
	(国・県)								
	(負担金等)			14,700					
	(一般財源)	20,075	21,252	26,536					
	人員配置数	60.8	64.8	67.8					
	人 件 費(千円)	544,107	583,925	626,144					
	協 働 の パートナー	自治・町内会長 廃棄物減量化推進員	自治・町内会長 廃棄物減量化推進員	自治・町内会長 廃棄物減量化推進員					
	事務事業 運営経費	総事業費(千円)	564,182	605,177		667,380			
市民1人当 りの経費(円)	3,184	3,416	3,778						
対象者1人 当りの経費(円)	5,440	5,836	6,448						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒								
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(25年度)		
燃やすごみの年間収集量	◎	目標値	15,000.00t	15,000.00t	14,800.00t	14,600.00t	14,200.00t		
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △目標を越え 〇後退		実績値	14,995.73t	14,841.05t	14,768.74t				

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
名越クリーンセンター収集事業	20,075千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
	事業の概要	市民から排出された燃やすごみ及び資源物等の収集運搬													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	「声かけふれあい収集」及び狹隘路地区のクリーンステーション設置要望が、現在も増加傾向にあり人員機材の確保が必要である。
課題解決のための取組	・退職者不補充による職員数減少のため、収集業務の委託拡大を図った。 ・軽ダンプ車更新に伴い、廃車予定の車両を継続使用することとした。
未解決の課題	・引き続き「声かけふれあい収集」及び狹隘路地区のクリーンステーション設置等の市民要望が多いため、収集業務の委託を拡大し、安定した収集体制を確保していく。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切＝○ 要改善＝△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
	➡	②妥当性 ○		↓ B	課長等名 環境センター担当課長(名越) 宮村 伸一
		③有効性 ○			
		④公平性 ○			

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
名越クリーンセンター収集事業	主な個別事業	1169 消耗品費	1,317	1,315	■適切	□見直し余地あり
		1169 車両燃料費	8,943	7,710	■適切	□見直し余地あり
		1169 車両修繕費	10,000	9,264	■適切	□見直し余地あり
		1169 備品購入費	1,640	1,507	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり